

24～36 平成28年度気仙沼市各種会計決算認定について

(6ページの常任委員会及び8ページの決算審査特別委員会の審査結果をご覧ください)

認定

37～44 平成29年度気仙沼市各種会計補正予算について

(6ページの常任委員会及び16ページの予算審査特別委員会の審査結果をご覧ください)

原案可決

45 和解及び損害賠償の額の決定について

◆提案理由

平成29年6月19日に発生したタンクローリー横転事故に伴う漏出軽油の処理について、相手方との間で処理費用に係る損害賠償の協議が調い、合意に達したことから提案するものです。

○主な質疑

問 関係者の今後の事故防止についての対応を伺います。

答 事故後、消防と事業

者で検証を行い、給油後に運転手の点検管理が不十分だったため、タンクが完全に密封されなかったことから、軽油が溢れたものとの見解が示されました。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

また、防潮堤が建物に隠される設計となっており、魚町海岸にはフラップゲートが370メートルにわたって設置される等、他の被災地には見られない気仙沼市の防災として発信していきます。

行政報告

9月定例会において市長から、次のとおり行政報告がありました。

「損害賠償請求訴訟の提起について」

株式会社アルファード建設を被告とする損害賠償請求訴訟を提起しました。訴えの趣旨は、平成25年6月28日に本市が被告に発注し、施工した「気仙沼漁港鹿折地区水産加工施設等集積地用地造成工事(その3)」に

く、解決の見込みがないとして打ち切りとなりました。本市としては、本件は被告による工事の施工に非があったことが原因であり、原因者が最終的に全ての責任を負うべきであると考え、訴訟を提起するものです。今後、法廷の場で、引き続き本市の正当性を主張していくとの報告がありました。

「台風18号による被害状況等について」

平成29年度台風18号による被害状況等について、本市では気象庁による警報等の発表を基に、局面に応じて警戒本部及び災害対策本部を設置し、情報収集や緊急対応に努めました。

全市域を対象に避難準備情報を発令し、市内11か所に避難所を開設した他、大川の水位が避難判断水位を超え、神山川、面瀬川も氾濫の恐れがあったため、館山1区等22行政区を対象に避難勧告を発令しました。

現時点での被害総額は、概算で8153万2000円となっています。今後の調査により、復旧に多額の費用を要する場合には予算措置をしたいとの報告がありました。

議案の賛否状況について

※第92回市議会定例会においては、議案第1～3号の無記名投票による採決を除き、賛否が分かれた議案はありませんでした。